

＜プラスチック造形補修剤の使用手順＞

- ① 最初に付属のカップに、粉末を適量入れます。

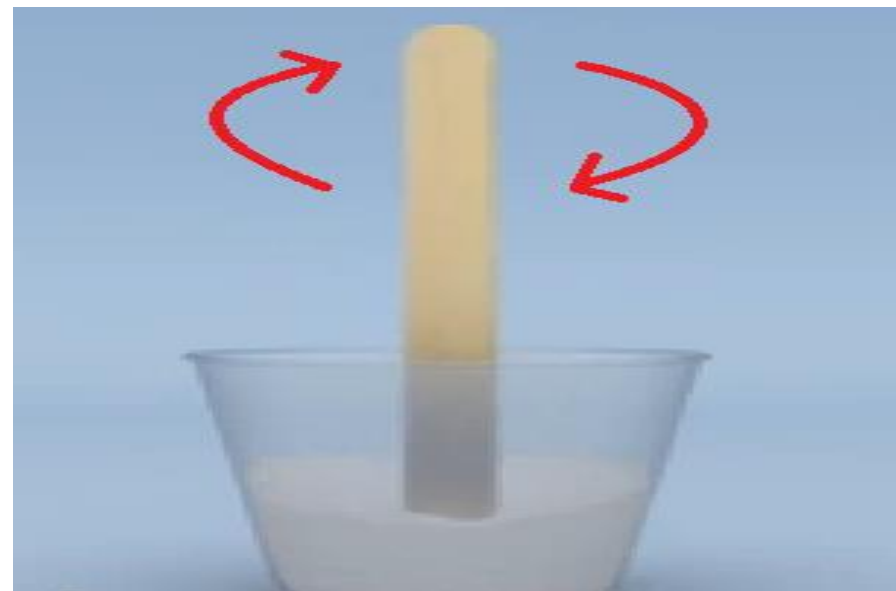


- ② 次に、比率が【粉末 2 : 液体 1】になる様に液体をカップに入れます。



＜プラスチック造形補修剤の使用手順＞

- ③ 付属のかき混ぜ棒で均等になるまで混ぜます。



※着色をする場合はこの工程でアクリル絵具を少量混ぜてください。



<プラスチック造形補修剤の使用手順>

- ④ 混ぜ続けると次第に粘り気が出始めます。



その後ペースト状→粘土質になります。混ぜ始めから約 15 分で、プラスチック状に硬化します。



<プラスチック造形補修剤の使用手順>

- ⑤ 接着・造形したい箇所に塗布します。



サラサラの状態ですれば接着剤のように、粘質性の高い状態ですればパテのように使用できます。

完全硬化(24 時間) 後には穴・ネジ加工、ヤスリがけ、磨きもできます。
耐水性もあり、PVC やアクリル、ポリカーネートを含む様々なプラスチック
素材に接着します。その他に、アルミ、木、石、コンクリートにも接着します。
**ポリエチレン、ポリプロピレン、ビニールガラス、ウレタン、フッ素樹脂には
接着しません。**

<使用上の注意>

- ・火気厳禁、要冷暗所保存
- ・作業の際は、換気の良い場所にて保護メガネや手袋を着けてください。
- ・誤飲防止のため、お子様の手の届かない所に保管してください。
- ・使用後は液体の揮発を防ぐためにフタをしっかりと締めてください。
- ・本品の使用により手や皮膚に過敏反応が現れたり目に入ったりした場合は
すぐに医師の診断を受けてください。